

# ドナルド・キーン・センター 柏崎 DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI

## 特別企画展関連企画 「写真家、宮澤正明 ギャラリートーク」 開催のお知らせ

今回の特別企画展「ドナルド・キーン、倫敦に還る。～第二章『源氏物語』の芸術的な翻訳者、アーサー・ウェーリとの邂逅～」と同時開催しております「宮澤正明写真展」の撮影者である宮澤正明さんをお招きして、ギャラリートークを開催します。

キーン先生は昨年6月に、敬愛するアーサー・ウェーリの残像を探してロンドンのゴードン・スクエアやケンブリッジを訪ねました。その心の旅の様子を、同行して撮影された宮澤正明さん。キーン先生がどんな心の旅をされたのか、また、キーン先生とアーサー・ウェーリの絆について、宮澤正明さんの写真の世界から読み解いていきます。

開催日時 1回目 2018年(平成30年)5月26日(土) 14時00分～(30分間)  
2回目 " 5月27日(日) 11時00分～(30分間)

開催場所 ドナルド・キーン・センター柏崎 2階特別企画展示室

聞き手 中津 義人(ドナルド・キーン・センター柏崎 副館長)

参加費 無料 当センターの入館料にて参加できます。  
入館料 大人 500円 中高生 200円 小学生 100円

事前申込み 不要です。

主催 公益財団法人ブルボン吉田記念財団

### 写真家、宮澤正明 プロフィール



1960年 東京生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。

(赤外線写真による卒業制作にて日本大学芸術学会奨励賞を受賞)

1985年に赤外線フィルムを初めてフォト・アートに使用した処女作「夢十夜」でNY ICP インフィニティアワード(INFINITY AWARDS)新人賞受賞。帰国後、ファッション・広告の分野に活動の領域を広げる。

1999年に「宮澤正明赤外写真集 1979-1999」を上梓。

第61回神宮式年遷宮において赤外線撮影の技術提供をしたことがきっかけとなり、2004年に神嘗祭を撮影、翌年、第62回神宮式年遷宮の正式な撮影許諾を受け「現代に生きる神話」(同名写真集を講談社より2009年刊行)をテーマに撮影を開始、2013年10月に行われた遷御の儀までの間に6万点に及ぶ作品を奉納する。

2013年11月第62回神宮式年遷宮の祭儀の様子も含めた写真展「伊勢神話への旅」を六本木ヒルズにて開催5万人の来場者を記録する。

神宮の森と人の関わりを描いたドキュメンタリー映画『うみやまあひだ』を初監督(2015年1月より全国劇場公開)、近書に写真集『浄閣』『遷宮』がある。一方で日本の原風景の撮影をライフワークとし、赤富士をモチーフにした作品(RedDragon)は国内で人気を博し、国内外で写真展を数多くてがける。2012年に日中国交正常化40周年記念として上海で展覧会を開催。

お問い合わせ ドナルド・キーン・センター 柏崎  
〒945-0063 新潟県柏崎市諏訪町10-17  
電話:0257-28-5755 10時～17時